

令和5年度第1回佐伯市水産振興協議会 会議の抄録

【日時及び場所】

令和5年10月26日（水）15：15～17：00 佐伯市役所6階 第2委員会室

【出席者等】

委員13名（欠席2名）

事務局 水産課3名

傍聴者0名

【内容】

1 会長選出

- ・会長に戸高委員を選出

2 会長あいさつ

3 議長選出

- ・議長に戸高会長を選出

4 議事

(1) 第1次佐伯市水産業振興計画の評価について

- ① 事務局より評価調書について説明【資料1】
- ② 委員の意見及び質疑

【疋田委員】

- ・マガキ養殖に対する補助制度はあるのか。

（事務局： スタートアップ支援としてバスケットの貸与を行っていますが補助金の制度はありません）

【嶋原委員】

- ・16ページの新規就業フェアへの参加について提言。都会から佐伯市へ移住してきて漁業に就業した人を、新規就業フェアに連れて行って、就業希望者に話をしてもらうような形で取り組んでみるのも良いのではないかと。

（事務局： ご提言頂いた件については、市の定住促進施策と連携しながら検討していきたい）

【宇都宮委員】

- ・農業の関係では、米水津でハウスミカン栽培をしている新規就業者の方が、イベント等で就業相談を行っており、就業希望者と会話がはずんでいる。水産においても若い方が就業フェアへ行くのは非常に良いと感じている。

（事務局： 参考にさせていただきます）

(2) 第2次佐伯市水産業振興計画に基づく事業の進捗について

- ① 事務局より事業の進捗について説明【資料2】

② 委員の意見及び質疑

【浪井委員】

・ 7ページの付加価値の高い養殖魚づくりについて。イベント等で市が養殖魚のPRに協力してくれているが、その後の動きはどうか。認知度拡大の評価などを市の方でされているのか。

(事務局： 市としてもイベントをやって終わりでは意味がないと認識している。その先の支援の形について、今後の事業構築をする中で検討していきたい)

(3) その他

① その他の意見

【嶋原委員】

・ 佐伯市は破損した漁具の処分に係る予算はないのか。

(事務局： そういった予算は用意していません)

【戸高委員】

・ 漁網等のリサイクルを事業として考えるのはどうだろうか。

(事務局： 漁網等は生産者が出す産業廃棄物という扱いになるため、事業化するのは難しいのが現状です)

5 閉会